

2023年3月期 決算説明会

ロート製薬株式会社
2023年5月12日

2023年3月期 連結決算の概要

副社長 兼 CFO
齊藤 雅也

2023年3月期の概況

□ 概況

- 新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの消費マインドの回復とお客様のニーズに合った商品提案に加え、円安により**大幅増収**
- 原材料の高騰等により原価率は悪化したものの販管費の効率的活用に努めた結果、**大幅増益。売上・各利益段階で過去最高を更新**

□ 国内市場は大幅な増収増益

- 酵素洗顔が好調の「メラノCC」、日焼け止め、「肌ラボ」、「ロートV5粒」、高額目薬が好調持続しコロナ前を上回る
- マスク着用習慣により伸び悩んでいたリップクリームも回復傾向に
- 新型コロナウイルス抗原迅速検査キットも増収に寄与
- 天藤製薬(株)、ロートニッテン(株)も売上・利益に貢献

□ 海外も全地域セグメントで大幅な増収増益

- アジアは東南アジアが成長を牽引。香港も好調に推移
- アイケア、日焼け止め、ヘアケアが大きく増収に貢献

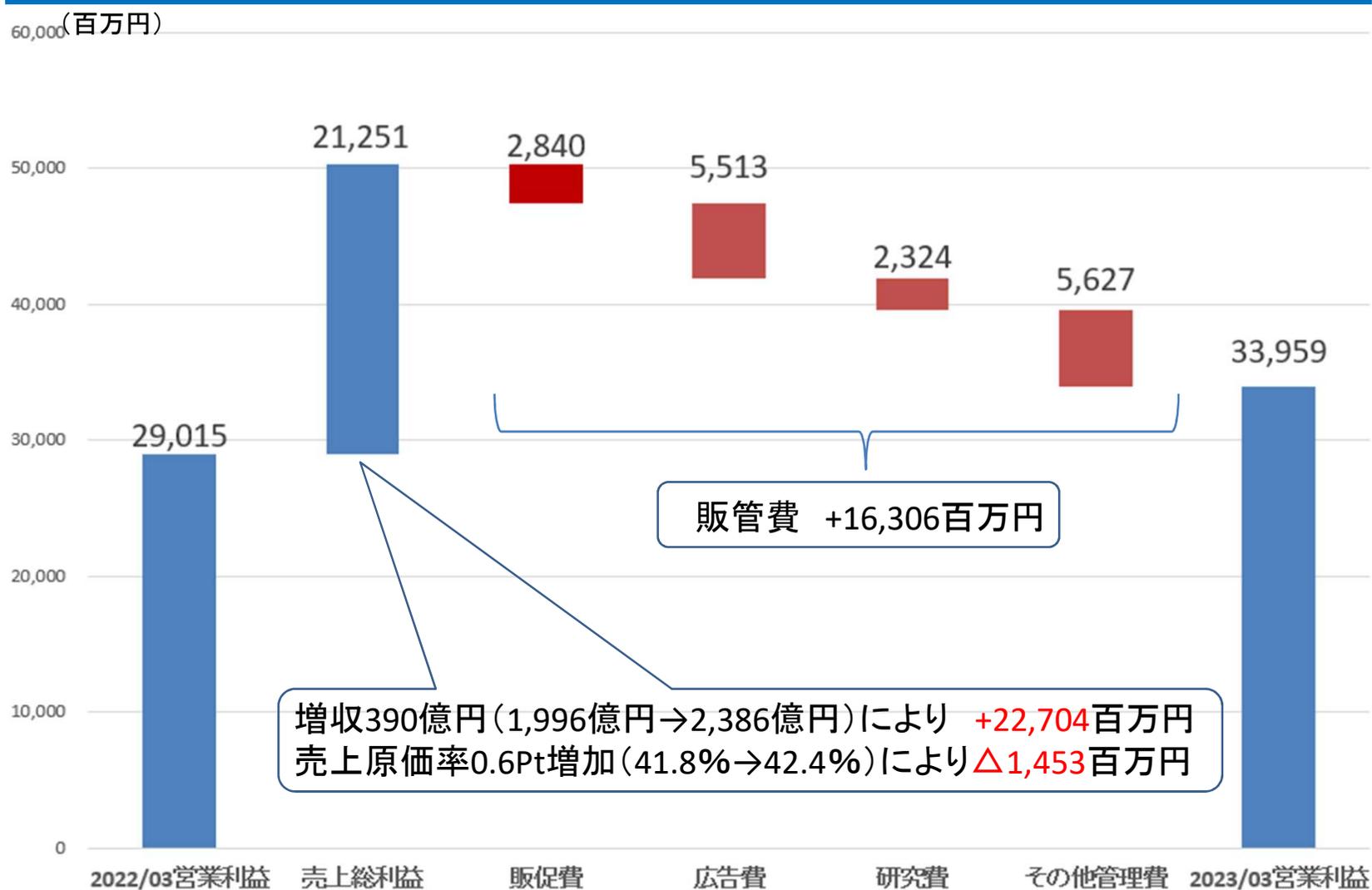
連結損益

(単位 百万円,%)

	2022年3月期	2023年3月期	売上高比	増減額	増減率	公表値	増減率
売上高	199,646	238,664	100.0	39,018	19.5	236,000	1.1
売上原価	83,476	101,243		17,767	21.3		
原価率	41.8	42.4					
販管費	87,154	103,461	43.4	16,306	18.7		
販促費	11,575	14,415	6.0	2,840	24.5		
広告費	26,539	32,052	13.4	5,513	20.8		
研究開発費	8,740	11,065	4.6	2,324	26.6		
その他	40,299	45,927	19.2	5,627	14.0		
営業利益	29,015	33,959	14.2	4,944	17.0	33,000	2.9
経常利益	28,750	35,568	14.9	6,817	23.7	33,000	7.8
親会社株主に 帰属する 当期純利益	21,127	26,377	11.1	5,250	24.9	24,000	9.9

※為替レート：USドル=134.19円（前年同期 111.55円）

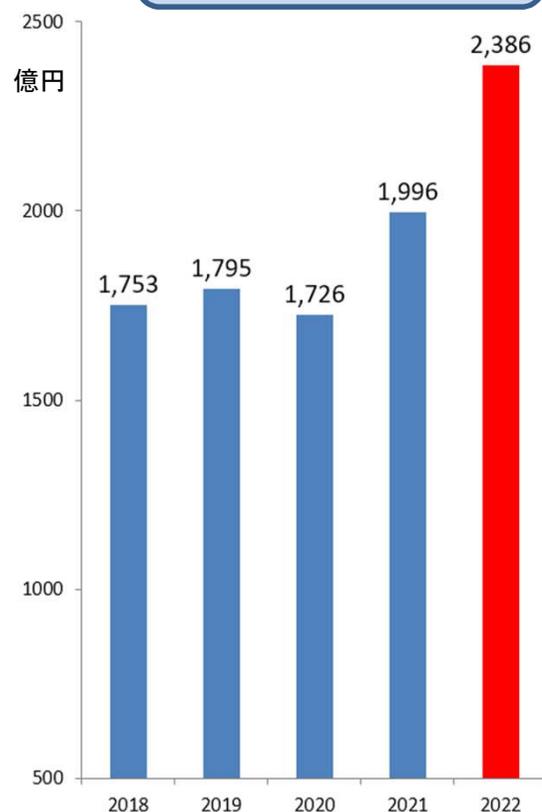
連結営業利益の増減



業績推移(5年)

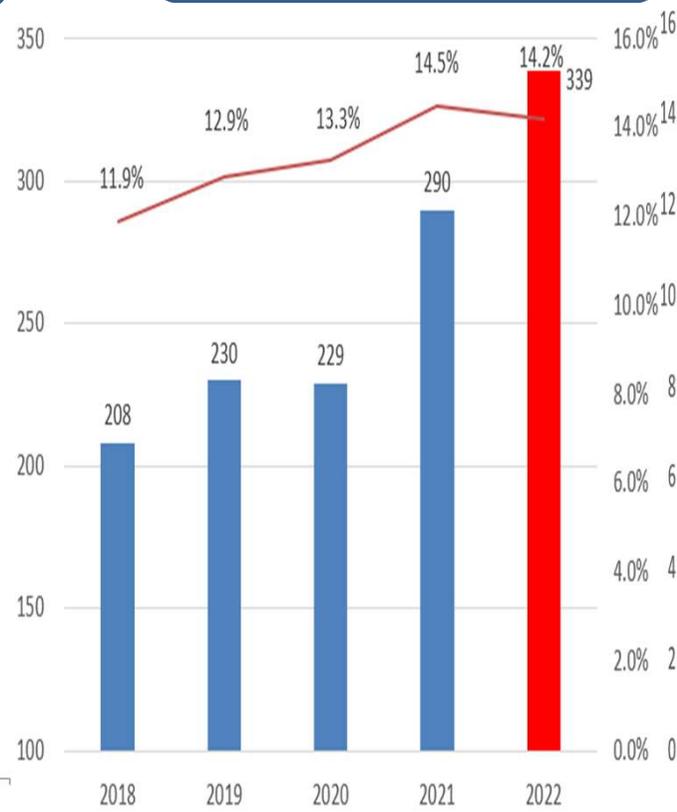
売上高

5年平均増収率
8.0%



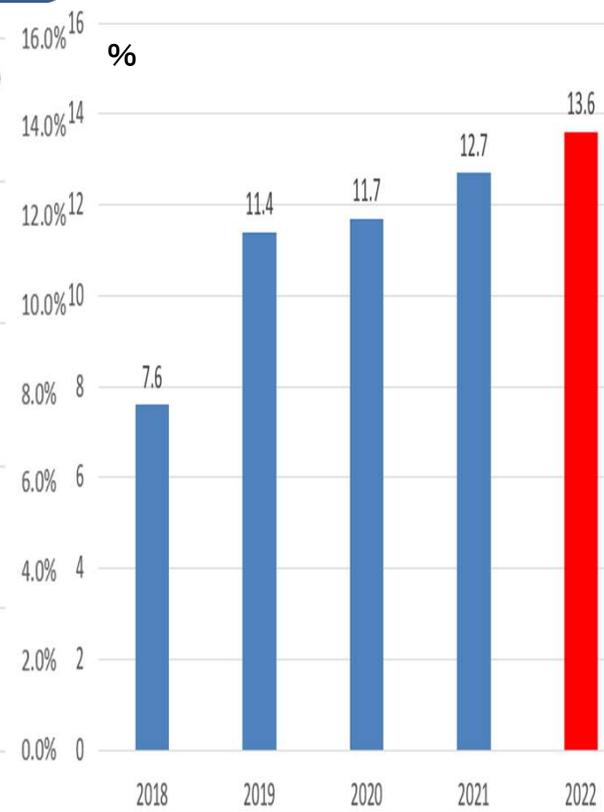
営業利益

5年平均営業利益率
13.0%



ROE

5年平均11.4%



※全ての年度を新基準に換算しての比較

報告セグメント別売上

(単位: 百万円、未満切捨, %)

		2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期			
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高		172,643	100.0	199,646	100.0	238,664	100.0	39,018	19.5
報告セグメント	日本	106,985	62.0	121,417	60.8	136,668	57.3	15,250	12.6
	アジア	48,056	27.8	55,988	28.0	70,773	29.7	14,785	26.4
	アメリカ	7,687	4.5	10,037	5.0	16,655	7.0	6,617	65.9
	ヨーロッパ	8,149	4.7	10,297	5.2	12,231	5.1	1,934	18.8
	計	170,878		197,740		236,327		38,586	
その他		1,764	1.0	1,906	1.0	2,337	1.0	431	22.6
為替レート (USD/円)		105円96銭		111円55銭		134円19銭			

※ 売上高は外部顧客に対するものです

報告セグメント別営業利益

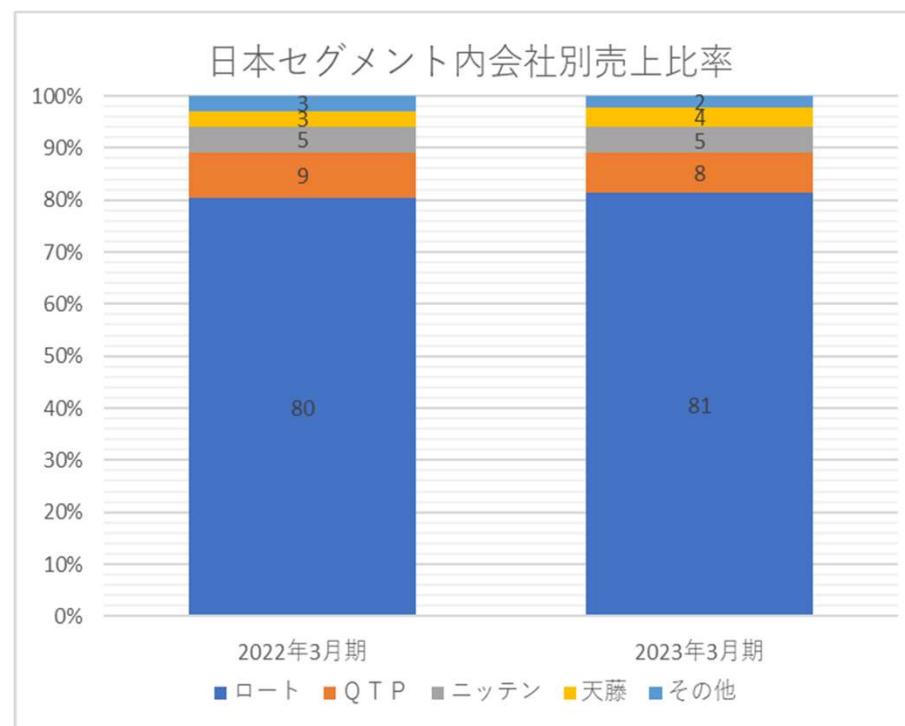
(単位:百万円、未満切捨,%)

	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期				
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	
営業利益	22,973	100.0	29,015	100.0	33,959	100.0	4,944	17.0	
報告セグメント	日本	14,639	63.7	19,213	66.2	21,150	62.3	1,937	10.1
	アジア	6,926	30.1	8,365	28.8	10,392	30.6	2,026	24.2
	アメリカ	458	2.0	216	0.8	724	2.1	507	234.6
	ヨーロッパ	375	1.6	563	1.9	978	2.9	415	73.6
	計	22,399		28,359		33,245		4,886	22.8
その他	118	0.5	171	0.6	204	0.6	32	19.2	
調整額	455	2.0	484	1.7	509	1.5	24	5.1	
為替レート (USドル/円)	105円96銭		111円55銭		134円19銭				

日本 大幅な増収増益

売上高	1,366億68百万円	前期比	12.6%増
営業利益	211億50百万円	同	10.1%増

- 全ての製品カテゴリーで増収
- 「メラノCC」、日やけ止め、「肌ラボ」、「ロートV5粒」、高額目薬が好調持続しコロナ前を上回る増収
- マスク着用習慣により伸び悩んでいたリップクリームも回復傾向に
- 発毛・育毛剤「リグロ」が10億円突破
- 新型コロナウイルス抗原迅速検査キットも増収に寄与
- 天藤製薬(株)、ロートニッテン(株)も売上・利益に貢献
- 原価率は悪化したものの大幅な増収と販管費の効率的活用により大幅増益



コロナ前の売上を上回る商品群

□肌ラボ 14,247百万円(対前17.2%増)

□メラノCC 11,579百万円(対前66.6%増)

→化粧水売上* NO.1、2を獲得し、基礎化粧品で最も支持されるメーカーに*

□日やけ止め 7,849百万円(対前38.4%増)

□ロートV5粒 5,199百万円(対前35.4%増)

□高額目薬 3,926百万円(対前5.6%増)



通販でも大人気
「ロートV5粒アクトビジョン」



好調な肌ラボ白潤プレミアムと
極潤エイジングケア



メラノCCは
ドラッグストアで最も売れている
美容液に※



なりたい肌色に合わせて選べる
「スキンアクア トーンアップエッセンス」

※個数ベース

好調持続の商品群

□オバジ 7,813百万円(対前8.6%増)

□リップクリーム 4,108百万円(対前25.3%増)



2022年9月発売の
 オバジXダーマアドバンスドリフト
 発売以来美容雑誌等で26冠を
 受賞



2022年7月発売の
 メンソレータム 薬用リップリペアワンなど薬用リップが好調

□リグロ 10億円突破



2018年の発売後、
 ブランドを育成し
 対前84%と好調に推移

インバウンド需要回復傾向に

インバウンド&越境EC売上 約22.3億円 (前期比 18.5%増)



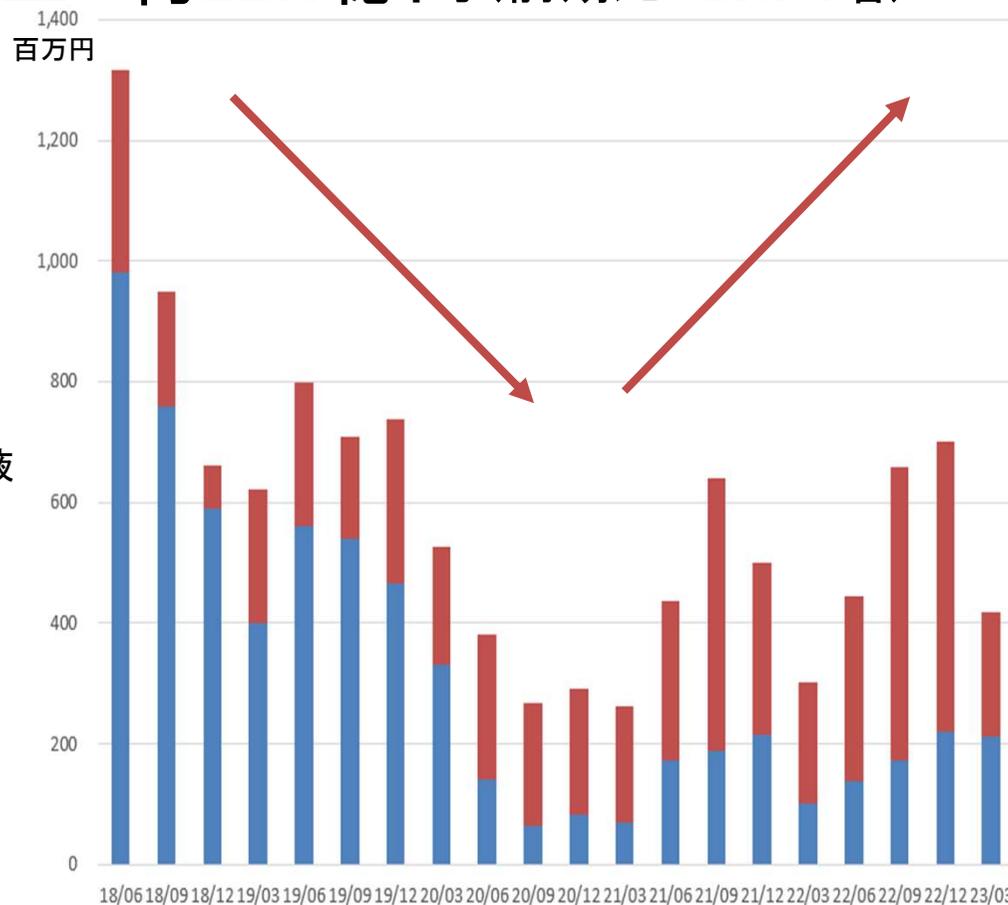
人気急上昇の
 エピステームステムサイエンスドリンク



目薬やコンタクトレンズ洗浄液
 も不動の人気



圧倒的人気のメラノCC

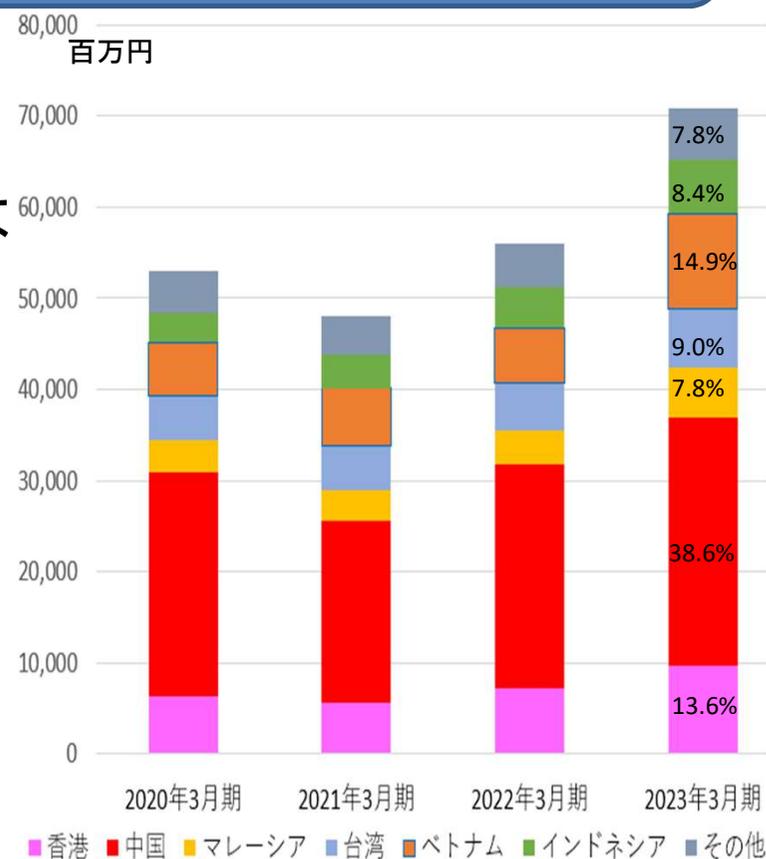


インバウンド関連四半期売上の推移

アジア 大幅な増収増益

売上高	707億73百万円	前期比	26.4%増
営業利益	103億92百万円	同	24.2%増

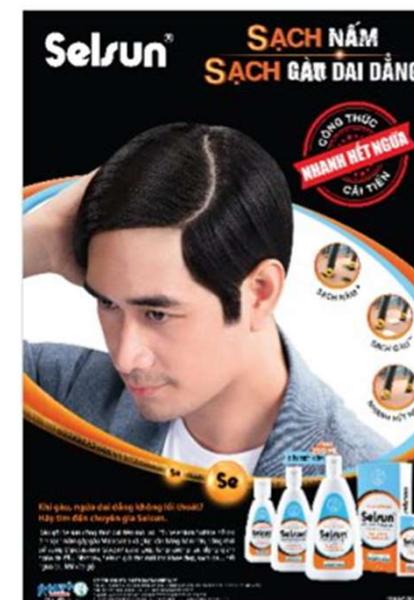
- 香港、ベトナム・マレーシア・インドネシアなどの東南アジアが好調
- 中国はコロナ感染拡大によりQ4は減収となるも通期では横ばい
- 各国の売上（前期比、現地通貨比較）
 - 中国 0.2%増収 12月決算
 - 香港 14.8%増収 2月決算
 - ベトナム 38.5%増収 12月決算
 - インドネシア 14.2%増収 12月決算
 - マレーシア 29.6%増収 2月決算
 - 台湾 12.0%増収 2月決算



アジア 大幅な増収増益

□ 中国では、12月のロックダウン緩和施策により、感染が拡大し
 消費者行動がスローダウンしましたが全主力ブランドが好調に推移。

□ 目薬	12,689百万円	対前同期比	25.9%増
□ アクネス	6,528百万円	対前同期比	23.9%増
□ 男性用化粧品	6,853百万円	対前同期比	15.4%増
□ ハダラボ	8,747百万円	対前同期比	17.2%増
□ 日焼け止め	7,419百万円	対前同期比	52.4%増
□ リップ	11,694百万円	対前同期比	17.3%増
□ 50の恵	3,598百万円	対前同期比	50.7%増
□ セルサン	3,431百万円	対前同期比	85.4%増



東南アジア中心に好調の
 フケ抑制シャンプー「Selsun」



香港で最も大きいブランドに成長した「50Megumi」
 人気女優シャーリーン・チョイを起用し、ヘアケアカテゴリーでNO1売上を記録

アメリカ 大幅な増収増益

売上高	166億55百万円	前期比	65.9%増
営業利益	7億24百万円	同	234.6%増

- 2021年11月から連結したハイドロックス・ラボラトリーズ社が増収に大きく貢献
- OEM、リップクリーム、メンソレータム軟膏等が堅調に推移
- 原材料の調達コストや人手不足による労務費上昇により、原価率が悪化したものの、販管費の効率的活用により大幅な増益

医療機関向けロートの
ハイドロックス・ラボラトリーズ
社とその製品群



ヨーロッパ 大幅な増収増益

売上高	122億31百万円	前期比	18.8%増
営業利益	9億78百万円	同	73.6%増

- Deep Heatを中心とした外用消炎鎮痛薬が好調
- Hadalabo Tokyoが英国市場から東欧及び中東主要国へ展開を開始し好調に推移
- 2021年5月発売のCEマーク点眼薬「ロートドライエド」で目薬市場を開拓中。順調に推移
- エネルギーコストや原材料の調達コストが上昇し原価率が悪化したものの、販管費の効率的活用により大幅な増益

コスモポリタン誌
ビューティアワードで受賞した
「Hadalabo Tokyo」



「ロートドライエド」は
ベストOTCパッケージ
賞を受賞



2024年3月期 業績予想

代表取締役社長
杉本 雅史

業績見通しのポイント

- 新型コロナウイルスの影響は縮小し経済活動が再開するものの、物価上昇が継続し、個人消費に影響を及ぼす懸念
- ウクライナ危機による原材料費や物流費の上昇
- 2024年3月期も増収、増益の見通し
- 日本以外の地域は増収増益、日本は増収減益見通し
- 海外の状況
 - 円高予想によりマイナスインパクト
 - 中国市場が復調、東南アジア諸国が引き続き成長を牽引
- 日本: 中長期の持続的成長に向けて先行投資
 - 国内消費・インバウンド増加
 - 新ブランドの立ち上げ、積極的なマーケティング
 - 再生医療・眼科医療用医薬品のパイプラインが進捗
- 20期連続増配予定

業績見通し

(単位:百万円、未満切捨,%)

	2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期			
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	199,646	100.0	238,664	100.0	259,000	100.0	20,335	8.5
営業利益	29,015	14.7	33,959	14.2	35,000	13.5	1,041	3.1
経常利益	28,750	14.6	35,568	14.9	36,000	13.9	432	1.2
親会社株主に帰属 する当期純利益	21,127	10.5	26,377	11.1	26,500	10.2	123	0.5
1株当たり 当期純利益 (円)	92.61		115.62		116.16			
為替レート USD/円	111円55銭		134円19銭		130円00銭			

報告セグメント別売上予想

(単位:百万円、未満切捨,%)

		2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期予想			
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高		199,646	100.0	238,664	100.0	259,000	100.0	20,335	8.5
報告セグメント	日本	121,417	60.8	136,668	57.3	149,000	57.5	12,331	9.0
	アジア	55,988	28.0	70,773	29.7	77,100	29.8	6,326	8.9
	アメリカ	10,037	5.0	16,655	7.0	17,500	6.8	844	5.1
	ヨーロッパ	10,297	5.2	12,231	5.1	12,900	5.0	668	5.5
	計	197,740		236,327		256,500		20,172	
その他		1,906	1.0	2,337	1.0	2,500	1.0	162	7.0
為替レート (USD/円)		111円55銭		134円19銭		130円00銭			

※ 売上高は外部顧客に対するものです

報告セグメント別営業利益予想

(単位: 百万円、未満切捨、%)

	2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期				
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	
営業利益	29,015	100.0	33,959	100.0	35,000	100.0	1,041	3.1	
報告セグメント	日本	19,213	66.2	21,150	62.3	20,800	59.4	△ 350	△ 1.7
	アジア	8,365	28.8	10,392	30.6	11,400	32.6	1,007	9.7
	アメリカ	216	0.8	724	2.1	900	2.6	175	24.3
	ヨーロッパ	563	1.9	978	2.9	1,000	2.9	21	2.2
	計	28,359		33,245		34,100		855	
その他	171	0.6	204	0.6	200	0.6	△ 5	△ 2.2	
調整額	485	1.7	509	1.5	700	2.0	190	37.3	
為替レート (USD/円)	111円55銭		134円19銭		130円00銭				

日本 中長期の持続的成長に向けて先行投資

Vision2030 ～Connect for Well-being～

□ OTCリーディングカンパニー へ進化

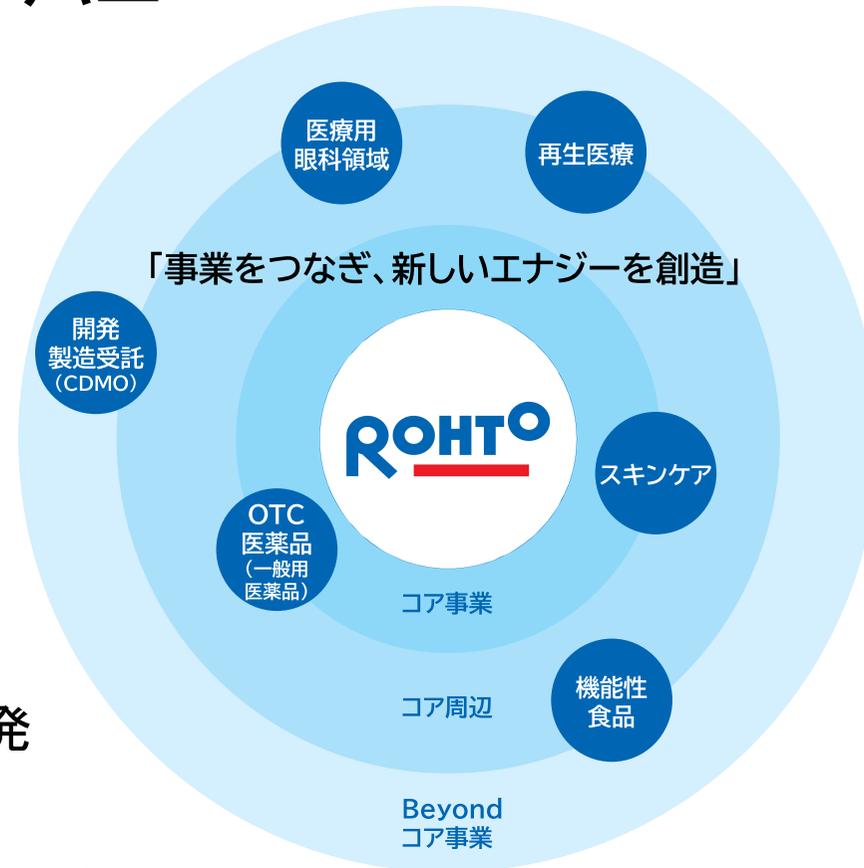
- スキンケア領域
- 機能性食品

□ 医療用医薬品

- 再生医療
- 眼科領域

新薬開発・医療機器開発

□ 開発製造受託 (CDMO)



ロートスキンケアサイエンス始動！

- 「本当の美しさは健康の先にある」ロートの皮膚研究の信念
- ロートの強み: エビデンスベースの機能性化粧品
- 3つの戦略成分:



- 3つのスキンケア新ブランドを立ち上げる
- 「ロート製薬だから」選んでもらえる肌支持率NO.1メーカーを目指す

スキンケア新ブランド ダーマセプトRX **ロート製薬**

□ダーマセプトRX

- 医療機関で使われる**ハイドロキノン^{※1}**、
アゼライン酸^{※2}を配合した**機能性化粧品**
- 医療機関で行われていた
「**問診→使い方指導**」の考えを
ベースとした**独自プログラム**
「**ロートメディカルケアメソッド**」を採用

ロート通販専用



医療機関専用

□ダーマセプトRX ステムアドバンス

- 再生医療研究の知見を生かした
幹細胞培養上清^{※3}を配合した**化粧品**



※1 製剤の抗酸化剤、※2 整肌保湿成分、※3 加水分解幹細胞順化培養液(保湿成分)

再生医療の進捗

再生医療パイプライン一覧 (2023年5月時点)

領域	細胞種	コード	予定適応症等	予定地域	連携先	ステージ					現在のステージ終了 目標時期 ^{※1}
						非臨床	P1	P2	P3	申請	
再生 医療	ヒト脂肪由来 幹細胞	ADR-001	肝硬変	日本	塩野義製薬株	▶					▶2023年度
		ADR-002K	重症心不全	日本		▶					▶2022年度
		ADR-001	腎疾患	日本		▶					▶2022年度
		ADR-001	重症下肢虚血	日本		▶					▶2024年度
		ADR-001	肺線維症	日本		▶					▶2024年度
		ADR-001	新型コロナ肺炎	日本		▶					▶2023年度
	ヒト臍帯由来 幹細胞	UVI-001	神経変性疾患	日本		▶					▶2023年度
	軟骨細胞 キット ^{※2}		外傷性軟骨欠損	日本		▶					▶2022年度
			変形性関節症	日本		▶					▶2024年度

※1:目標は連携先との合意ではない当社の目標 ※2:インターステム社(当社子会社)

医療用眼科治療薬の進捗

医療用眼科領域パイプライン一覧 (2023年2月時点)

領域	コード	予定適応症等	予定地域	連携先	ステージ					目標 ^{※1}
					非臨床	P1	P2	P3	申請	
医療用 眼科	ROH-101	CMV ^{※2} 角膜内皮炎	日本	Théa、(株)エムズ サイエンス						▶2025年 承認
	ROH-201	ドライアイ ^{※3}	日本	日本たばこ 産業(株)						▶2027年 承認
	ROH-202	眼科用治療剤	日本	(株)デ・ウエスタン・ セラピテクス研究所						—
	ROH-001	近視進行抑制	日本	(株)坪田ラボ						—

※1:目標は連携先との合意ではない当社の目標 ※2:サイトメガロウイルス ※3:シェーグレン症候群患者を含めたドライアイ患者

創傷治療システム「オートロジェル システム」

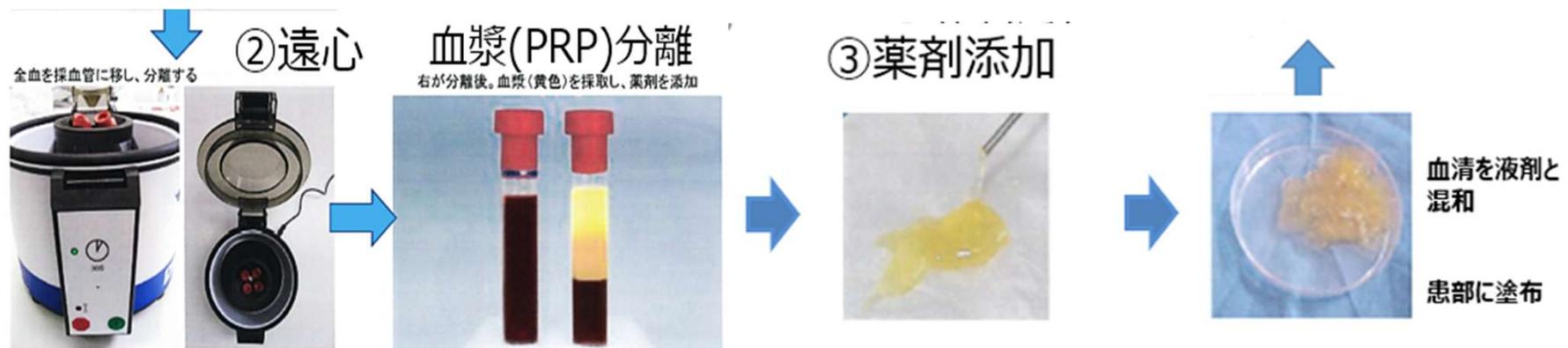
NEVER SAY NEVER
ロート製薬

申請状況

□ 自己多血小板血漿 (PRP) 療法による創傷治療システム

① 採血

④ 投与



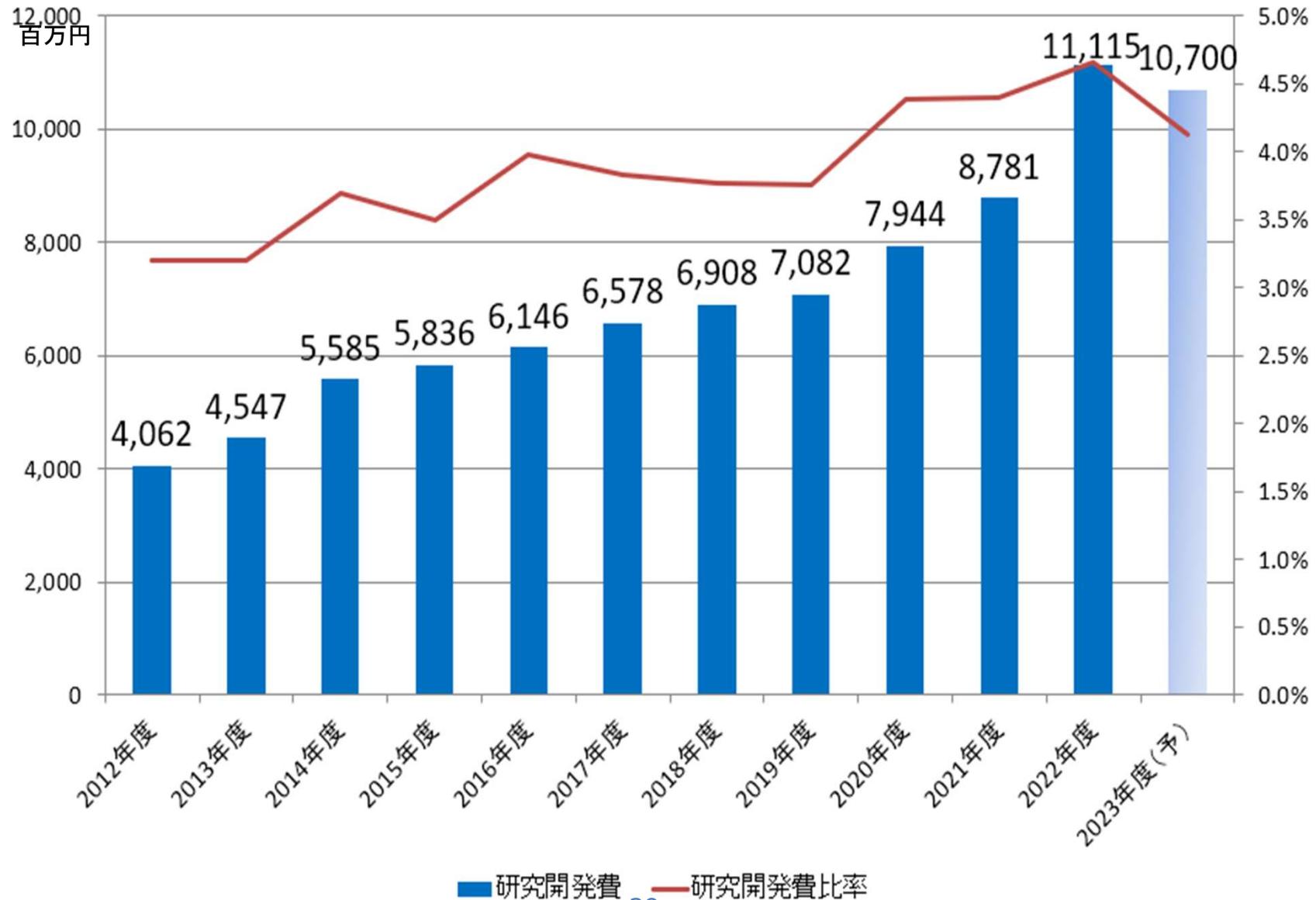
様々な成長因子やサイトカインが創傷治療に有効

□ 製造販売承認取得済

□ 現在、保険適用に向け申請中

□ 株式会社メディカルホールディングスに流通業務等委託

積極的に研究開発進めるも費用は微減



アジア市場が引き続き成長を牽引

□ 中国市場コロナからの回復へ

- 香港拠点(中国等アジアを統括)設立40周年を迎え、GDPを上回る更なる成長を目指す

□ 東南アジア諸国が成長を牽引

- 各国GDP成長率は緩やかになる予測だが継続して高い成長率を見込む
- ベトナム第二工場(旧ナリスベトナム工場)5月に稼働予定
- インドネシア工場拡張(目薬ライン追加)

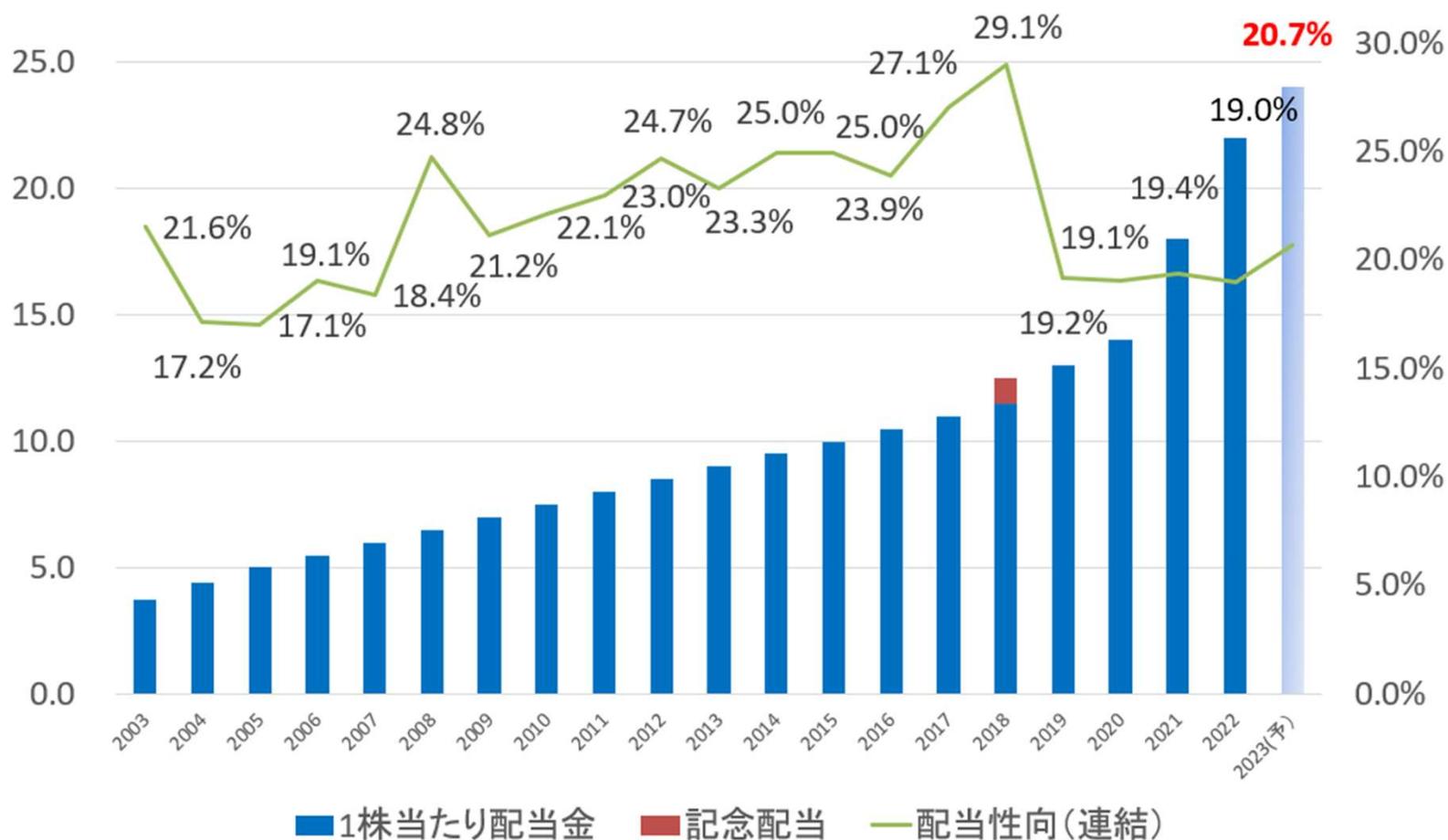


中国の日やけ止め。店頭で圧倒的存在感を示す

ベトナムでのアイケアCSR活動
眼科医による無料検診をコミュニティや学校で実施

20期連続増配予定

□ 中間配当12円、期末配当12円 年間24円の予定 — 35.0%



※2022年以前は株式分割後換算の数値です

「健康」という価値提供を通じて
世界の人々を
「Well-being」に

代表取締役会長
山田 邦雄

経営理念

- ◆ 豊かで幸せな生活を送るための心身の健康に貢献し続けることが
当社の最大の責務と捉え、その実現のために長期視点での
経営と価値創出に努める
- ◆ 当社は、社会の公器としての使命を自覚し、当社を取りまく全ての
人たちと協働して社会課題を解決し、これにより得られた便益を共有する

定款 第1章 第2条

ロートが目指すWell-being経営

当社が目指す「Well-being経営」とは、
社内外に「Well-being」の輪を広げていくために、
「健康」
「美」
「サイエンスに基づく高い品質」
「一人ひとりが自律し、チャレンジを続ける企業文化」
といった当社の事業的強みや文化的特徴をベースとしながら、
当社と当社を取り巻く世界中の人々が、
健康で笑顔あふれる幸せな毎日を過ごしながら、
長寿を全うできる社会環境の実現を目指し、
社内外の仲間と手を携え挑戦し続けることです。

Well-beingを共創する ステークホルダーへの約束

株主・投資家

長期視点に立ち、社会に真に貢献できる企業となることで安定的で持続的な企業価値の増大に努め、「相当性向25%」を目安としつつ業績に応じた配当を実現する。

生活者・将来世代

高品質な製品やサービスを適正な価格で提供することで、心身の健康づくりに貢献する。また、健康増進につながる知識の普及や啓発活動を通じて、人々のWell-beingに貢献する。

従業員・家族

売上・利益の着実な成長により雇用を創出し、報酬、福利厚生、教育・研修を通じて適切に還元していく。健康経営の推進により、社員やその家族の心身の健康づくりを支援する。

環境(地球社会)

温室効果ガス排出量の削減、資源や環境の保全、資源循環型社会の構築など環境への配慮に取り組む。

国・地域社会

事業活動によって得られた利益を納税し、社会的責任を果たす。また、事業活動や社会貢献活動を通じて、地域社会の活性化やWell-beingな社会づくりに貢献する。

取引先

(仕入先・販売先)

売上を着実に拡大することによって、取引先に対する支払いを増加させ、取引先の雇用に貢献する。

経営基盤の強化

- Well-being経営のさらなる飛躍へ
- Well-beingな働き方の推進
 - 時間外ゼロ宣言元年とし、Well-beingポイントの更なる向上を目指す
 - 有給休暇消化率、男性育児休暇取得率を大幅にあげる
- 人材採用の強化
 - キャリア採用を含む多様な人材を積極的に獲得

リアルワールドデータ事業に参入

- 学校法人藤田学園とリアルワールドデータ利活用の社会実装に向け合併会社を設立

■会社概要

名称： 株式会社FirstReal Healthdata Systems

所在地： 東京都中央区銀座7丁目16番14号 銀座イーストビル2階

設立日： 2023年4月28日

代表： 湯澤由紀夫 (藤田医科大学 学長)

株主： 株式会社フジタ・イノベーション ロート製薬株式会社

資本金： 2億円

事業内容： リアルワールドデータを利活用したプラットフォーム構築・サービス設計、データ分析・開発コンサルタント業務、国内外企業との研究連携など

- 本資料は、投資判断の参考として、弊社の現状を理解して頂くために作成したものです。
 - 本資料に記載された内容は、作成時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢および弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
 - 本資料には、医薬品等(開発品を含む)に関する情報が含まれていますが、これらは宣伝広告や医学的アドバイスを目的としているものではありません。
 - 投資を行う際は、ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。
 - 本資料を利用することにより生じた、いかなるトラブルおよび損失、損害に対して、弊社は一切責任を負いません。
-

補足資料

2023年5月

補足資料 主要ブランド別売上

(百万円)

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期		
	通期	通期	通期	増減額	率
国内					
高額目薬	3,538	3,718	3,926	208	5.6%
肌ラボ	10,706	12,155	14,247	2,092	17.2%
50の恵	2,795	2,903	3,052	149	5.1%
オキシシー	1,402	1,439	1,375	△ 65	△4.5%
デオウ	2,369	2,450	2,313	△ 136	△5.6%
デオコ	2,514	2,983	2,921	△ 62	△2.1%
オバジ	8,512	7,192	7,813	621	8.6%
リップ	3,677	3,279	4,108	829	25.3%
メラノCC	4,761	6,948	11,579	4,631	66.7%
日やけ止め	4,276	5,670	7,849	2,179	38.4%
ロートV5粒食品	2,562	3,839	5,199	1,359	35.4%
アジア 主要売上					
目薬	8,462	10,079	12,689	2,611	25.9%
ハダラボ	7,128	7,462	8,748	1,286	17.2%
男性用化粧品	5,795	5,936	6,853	917	15.4%
リップ	8,225	9,972	11,695	1,723	17.3%
アクネス	4,606	5,271	6,528	1,257	23.8%
日やけ止め	3,583	4,868	7,419	2,551	52.4%

注1: オバジの売上はオバジドリンクを含んで算出しております。

注2: アジアの日やけ止めは22年3月期よりインドネシアの売上を含んで算出しております。

注3: ロートV5粒食品はD2C事業の売上を含んで算出しております。

製品別マトリックス

(百万円)

2023年3月期	日本	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	事業別 合計
アイケア	31,109	3,643	207	13,221	0	48,180
スキンケア	74,434	12,409	11,988	55,743	2,085	156,657
内服	26,277	36	23	0	253	26,588
その他	4,848	567	14	1,809	0	7,237
合計	136,668	16,655	12,231	70,773	2,337	238,664

(百万円)

2022年3月期	日本	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	事業別 合計
アイケア	29,890	2,824	9	10,380	0	43,102
スキンケア	62,019	6,702	10,268	43,346	1,720	124,055
内服	25,387	32	0	0	186	25,604
その他	4,121	480	20	2,262	0	6,884
合計	121,417	10,037	10,297	55,988	1,906	199,646

(百万円)

2021年3月期	日本	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	事業別 合計
アイケア	31,193	2,086	0	8,792	0	42,071
スキンケア	58,704	5,109	8,149	37,618	1,483	111,063
内服	23,014	37	0	0	282	23,333
その他	2,719	455	1	1,646	0	4,820
合計	115,629	7,687	8,149	48,056	1,764	181,287

※2022年3月期以降については新収益認識基準における売上、それ以前は旧基準。